

圏央道を36年度末までに4線化

圏央道は28年10月に県内区間が全線開通し東関東道にも接続しました。

しかし、久喜白岡ジャンクションから大栄ジャンクションまでの間は「暫定2車線」です。路側帯も狭く、交通事故や事故車両が出た時には約10時間にわたって不通となるなど「危ない道路」と言われています。

福永県議は昨年8月、自分でハンドルを握って暫定2車線区間を走行した上で昨年12月定例会の一般質問で上田知事が先頭に立って4車線化を推進すべきと訴えました。上田知事は「国土交通大臣は、2代続けて公明党所属議員が務められておりますので、福永議員からもバックアップをよろしく願います」という答弁でしたが、公明党の西田まこと、矢倉かつお参議院議員らが石井国土交通大臣に強く要請した結果、平成36年度末までに全線を4車線化することがこのほど決まりました【イラスト参照】。(文責：福永信之)

